

## 野鳥公園に導入する機能と施設要素

## ① 自然の成長を学ぶゾーン

## 【導入する主な機能】

## a) 生物生息環境（陸域）の創出

- ・地形に起伏をもたせ、水辺から丘陵地へと続く多様な自然環境の展開が可能となる場を創出する。

## b) 鳥類の生息場

- ・干潟を主要な生息場として利用している鳥類（主にシギ・チドリ類）の休息場を設け、飛来する野鳥を観察する。

## c) 市民共働による環境創造

- ・多様な主体が共働して、成長する自然を管理する。

## d) 自然の成長を通じた環境学習

- ・新たに創出した自然環境が成長していく過程や生態系を体験学習する。

## 【活動例】

野鳥観察会，生きもの観察会，自然観察のクラブ活動，生物モニタリングや研究活動，市民による植生づくり，家族による散策 など

## 【施設要素】

## a) 湿地

- ・雨水を水源とした湿地を造成する。
- ・湿地の大きさ，形状，材質などは，シギ・チドリ類の生息環境確保を考慮する。
- ・水際には，多様な自然環境の創出に向けた植生づくりを段階的に行う。
- ・環境学習で湿地に近づけるようにする。
- ・自然環境への人為的干渉に配慮して，人が立ち入る範囲を一部制限する。
- ・野鳥観察のため，ついたてや観察小屋等を設置する。

## b) 丘陵地

- ・エコパークゾーンや野鳥公園整備予定地で自生している植生も参考にして，多様な自然環境の創出に向けた植生づくりを段階的に行う。
- ・環境学習で丘陵地を利用できるように散策路等を整備する。
- ・自然環境への人為的干渉に配慮して，人が立ち入る範囲を一部制限する。

## ② 海の自然を学ぶゾーン

### 【導入する主な機能】

#### a) 生物生息環境（海域）の創出

- ・水・底質の改善，貧酸素水塊の影響軽減に向けた環境改善施策を実施し，多様な生物生息環境の展開が可能となる場を創出する。

#### b) 鳥類の生息場

- ・干潟を主要な生息場として利用している鳥類（主にシギ・チドリ類）の休息場を設け，飛来する野鳥を観察する。

#### c) 市民共働による環境創造

- ・多様な主体が共働して，成長する自然を管理する。

#### d) 自然の成長を通じた環境学習

- ・新たに創出した自然環境が成長していく過程や生態系を体験学習する。

### 【活動例】

アマモ場づくり，生きもの観察会，自然観察のクラブ活動，生物モニタリングや研究活動 など

### 【施設要素】

#### a) 浅場

- ・底質改善及び周辺海域で貧酸素水塊が発生した際の生物生息環境への影響を軽減するため，アイランドシティ護岸法線の交点内に覆砂を行う。
- ・水深は，和白海域での貧酸素水塊の発生状況を踏まえて適切に設定する。
- ・潜堤の必要性は，流況を考慮して決定する。

#### b) アマモ場

- ・造成した浅場の D.L. -0.9m~-0.5m 程度の水深の場所に，アマモ場を順次造成する。
- ・市民共働でアマモ場づくりを行う。

#### c) 石組み

- ・シギ・チドリ類の休息場として，大潮満潮時でも干出する石組みを設置する。
- ・形状や設置位置を工夫することにより，鳥類の休息場に加え，採餌場としての機能の創出にも努める。
- ・野鳥と人の干渉に配慮する。

### ③ 海辺に親しむゾーン

#### 【導入する主な機能】

##### a) 親水緑地

- ・ 緑に親しみ、海を身近に感じながら、散策や休息をすることができる。

##### b) 眺望

- ・ 対岸に連なる博多湾東部の豊かな自然や周辺海域に飛来する野鳥等を一望できる。

##### c) 自然の成長を通じた環境学習

- ・ 新たに創出した自然環境が成長していく過程や生態系を体験学習する。

#### 【活動例】

家族で散策、野鳥観察会、生きもの観察会、自然観察のクラブ活動、市民による植樹 など

#### 【施設要素】

##### a) 外周緑地

- ・ 景観に配慮し、既存の外周緑地との連続性を確保する。
- ・ 人の通行を妨げずに、休憩したり、環境学習等で人が集まれる場所を確保する。
- ・ 海域に整備する鳥類の生息場付近では、海側に植栽やついたてを設けるなど、野鳥と人の干渉に配慮した整備を行う。

### ④ 自然を楽しむゾーン

#### 【導入する主な機能】

##### a) 広場

- ・ ピクニック等による憩いや、自然とのふれ合いを楽しむ人々の集いによって、にぎわいをもたせる。

##### b) 眺望

- ・ 対岸に連なる博多湾東部の豊かな自然、アイランドシティの港湾物流施設や緑に囲まれた街並み、周辺海域に飛来する野鳥等を一望できる。

##### c) 市民共働による環境保全

- ・ 市民共働で園内の環境を保全する。

#### 【活動例】

海を見ながらくつろげるピクニック、周辺小学校による遠足、市民による植樹、家族での散策 など

## 【施設要素】

### a) 芝生広場

- ・日陰をつくる樹木の植栽やベンチの設置など、くつろげる空間づくりを行う。
- ・四季折々の花々を植えるなど、目を楽しませる植生づくりを行う。

### b) 築山

- ・360度パノラマの眺望が楽しめる地盤高を確保する。
- ・日陰をつくる樹木の植栽や四阿の設置など、くつろげる空間づくりを行う。
- ・築山頂上までの散策を楽しませる植生づくりを行う。

## ⑤ 環境学習・市民交流拠点

### 【導入する主な機能】

#### a) 環境学習・情報発信の拠点

- ・エコパークゾーン等の自然環境の情報発信や環境学習を行う。
- ・市民団体やNPOによる環境保全活動等の取り組みについて情報を発信する。

#### b) 市民共働による環境創造

- ・多様な主体が共働して、成長する自然を管理する。

### 【活動例】

自然環境や野鳥に関する学習やイベント、ボランティア養成講座、公園の管理運営に関する集会 など

## 【施設要素】

### a) ガイダンスセンター

- ・自然環境に関する学習会やイベントを開催できる場を整備する。
- ・市民団体が環境保全活動に関する会合等で使える場を整備する。
- ・自然環境に関する情報や市民団体等の取り組み等を情報発信できるスペースを設ける。
- ・和白干潟や園内の様子が観察できる。
- ・飲食を伴う休息やくつろぎの提供についても検討する。

## ⑥ その他

- ・植栽等によって、道路や周辺住居からの影響を緩衝させる。
- ・生態系にも配慮しつつ、安全確保に必要な照明等を設置する。